

メディア部門ラジオ(40秒以上部門)優秀賞

パナソニック株式会社 パナソニック補聴器 「わたしの勇氣」篇

女性: 私は、耳が聞こえづらいです。

難聴のこと、普段はあまり言いたくないけど、
今日は勇氣を出してラジオCMに出ています。

NA: 彼女は、パナソニックの社員。情熱のある若手だ。

女性: みなさんは、友達とご飯に行く時、何を基準にお店を決めますか？

…私は、「静か」なお店かどうかです。

賑やかな場所だと、他の音に埋もれて、
相手の声がうまく聞き取れないから。

でも、友達に我慢させたくなくて、賑やかなお店を選んだ時には、
聞こえてなくても「へえ〜」って、聞こえたフリをすることもあります。

ほんとうは賑やかな居酒屋で、友達と会話を楽しみたい。

人の溢れる街を歩きたい。

どんな場所でも、大切なひとの声を聞きたい。

想いを込めて今、

一番伝えたいことをナレーションにしてみました。

パナソニックのデジタル補聴器は、

賑やかな場所では騒音を抑えつつ、

話し手の声を集中的に拾う設定に自動で切替えます。

聞こえる幸せを増やしたいです！

NA: うーん、やっぱり情熱家だ。

CI: Panasonic



ラジオ大阪 90秒×1

使用媒体 ● ラジオ大阪

企画制作＝パナソニック株式会社・株式会社大広WEDO・エイトビート株式会社／エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター＝高須泰行(パナソニック株式会社)／
クリエイティブ・ディレクター＝吉岡由祐・畠山侑子(株式会社大広WEDO)／プランナー&コピーライター&ディレクター＝田中さくら(パナソニック株式会社)／
プロデューサー＝一宮伸聡(エイトビート株式会社)／オーディオエンジニア＝堀修生(フリーランス)・太田友基(株式会社音響ハウス)／ナレーター＝池田優里(パナソニック
オペレーションエクセレンス株式会社)・葉月チョビ(豪勢堂 GLove)